

外 国 語

1年	コミュニケーション英語Ⅰ
1年	英語表現Ⅰ
1年	英語入門
2年	コミュニケーション英語Ⅱ
2年	英語演習
2年	英語表現Ⅱ
2年	英語表現Ⅰ
2年	文法・語彙講座Ⅱ
3年	コミュニケーション英語Ⅲ
3年	英語演習
3年	英語表現Ⅱ
3年	英語会話
3年	英語入試対策
3年	文法・語彙講座Ⅲ
3年	英文読解
3年	学び直しの英語Ⅲ

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		外国語	Communication 英語 I	必修	4単位	榎本 越彰
教科書	桐原書店 「WORLD TREK English Communication I New Edition」					
副教材	桐原書店 「WORLD TREK English Communication I アプローチノート」					
授業のねらい	①文法事項の徹底(中学単元⇒高校単元) ②基本的なセンテンスパターンを身に付ける。単文は「自分の言葉」としてスラスラ言えるようにする。 ③より多くの英語の知識を手に入れる。					
学習上の留意点	①文法用語を用いて、しっかりと説明された内容を理解する。 ②模試における「四択問題・並び替え問題」に対応できる力をつけられるようにトレーニングする。					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、実力テスト、授業内で行う小テスト、授業態度を総合的に評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	(1)オリエンテーション (2)不定詞 I (3)不定詞 II		(1)授業の進め方/持ち物/データベース3000の使い方 (2)名詞用法/形容詞用法/副詞用法/形式主語構文 (3)疑問詞＋不定詞/形容詞・副詞＋enough＋不定詞		
	5月	(4)動名詞 (5)比較 (6)中間テストへの準備と見直し		(4)動名詞の基本/動名詞と不定詞 (5)原級比較/比較級/最上級/比較級・最上級の作り方 (6) (1)～(5)のターゲットセンテンスの暗唱/中間テストの見直し		
	6月	(7)受動態 (8)現在完了 (9)分詞		(7)基本/さまざまな文型の受動態/さまざまな前置詞を伴うもの (8)経験/継続/完了の肯定文、否定文、疑問文 (9)前置修飾と後置修飾/現在分詞と過去分詞		
	7月	(10)期末テストへの準備と見直し		(10)では、(6)と同様のことを行いながら、夏休みの「目標設定」や「勉強のスケジュール」についても考えていく。		
2 学 期	9月	(11)現在形・過去形 (12)未来の表し方・進行形 (13)完了形・完了進行形		(11)現在形のさまざまな意味合い/過去形 (12)未来のさまざまな表現方法/進行形 (13)さまざまな完了形/完了形と進行形の組み合わせ		
	10月	(14)受動態 I (15)中間テストへの準備と見直し (16)受動態 II		(14)助動詞が入った受動態/進行形, 完了形の受動態 (15) (11)～(14)のセンテンスの暗唱/中間テストの見直し (16)授与動詞のある文の受動態/注意すべき受動態		
	11月	(17)助動詞 I (18)助動詞 II (19)仮定法 I		(17)助動詞の基本/中学内容の復習 (18)推量や可能性を表す助動詞/助動詞＋have＋Vp.p. (19)wish/as if/Ifから始まる仮定法の基本		
	12月	(20)期末テストへの準備と見直し		(20)では、(6)と同様のことを行いながら、冬休みの「目標設定」や「勉強のスケジュール」についても考えていく。		
3 学 期	1月	(21)不定詞 I (22)不定詞 II (23)動名詞 I		(21)名詞用法/形容詞用法/副詞用法/不定詞の否定形 (22)原形不定詞/意味上の主語/進行形との組み合わせ (23)意味上の主語/動名詞が表す「時」		
	2月	(24)動名詞 II (25)分詞 I (26)分詞 II		(24)動名詞と不定詞 (25)限定用法/叙述用法 (26)分詞構文/独立分詞構文/分詞構文を使った慣用表現		
	3月	(27)学年末テストへの準備と見直し		(27)では、(6)と同様のことを行いながら、春休みの「目標設定」や「勉強のスケジュール」についても考えていく。		

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位	担当者
1年生 進学コース		外国語	Communication 英語I	必修 4単位	井上直美・鴨川耕太 染村和代・関京太
教科書	桐原書店「WORLD TREK English Communication I」				
副教材	桐原書店「WORLD TREK English Communication I アプローチノート」 啓林館「Vision Quest 総合英語」(参考書)				
授業のねらい	教科書を通し、基礎の定着を図りながら、読む・書く・聞く・話すの4技能を総合的に伸ばすための素地を作る。				
学習上の留意点	復習が非常に大切である。授業には辞書を持参すること。グループワークもあるので、積極的に取り組む姿勢が望まれる。				
評価方法	年5回の定期試験、実力試験、単語テストなどの日常の小テスト、授業態度を総合的に評価をする。				
学習計画		単元	学習目標		
1 学 期	4月	Lesson1 Meet Different Cultures	受動態、不定詞の名詞的用法		
	5月	Lesson2 Owen and Mzee	動名詞、S+V(+O)+O(howなど+to～) 不定詞の副詞的用法		
	6月	Lesson3 Sending Smiles through Picture Books	現在完了形、It～to…(形式主語)、 S+V(+O)+O(=that節)		
	7月	Lesson4 Break Out of Your Shell	不定詞の形容詞的用法 最上級、比較級		
2 学 期	9月	Lesson5 Soccer Uniform Say a lot about Countries	S+V+O+to～、関係代名詞(主格) 関係代名詞(目的格)		
	10月	Lesson6 Hpkulea's Adventure	分詞の形容詞用法(現在分詞と過去分詞) S+V(+O)+O(=whatなどで始まる節)		
	11月	Lesson7 Q&A about Nature	S+V+O+C(=現在分詞)、S+V+C(=過去分詞) S+V(+O)+O(=if/where節)		
	12月	Lesson8 Rose O'Neill	分詞構文(現在分詞と過去分詞) S+V+O+C(=動詞の原形)		
3 学 期	1月	Lesson9 Potato Stories	過去完了、関係副詞where It+be動詞+形容詞+that節(形式主語)		
	2月	Lesson10 Mime Detection Dogs	仮定法過去、関係副詞how 関係代名詞what		
	3月	Reading1			

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 特進コース		外国語	英語表現 I	必修	2単位	鴨川 耕太
教科書	桐原書店 「CROWN ENG. EXPRESSION I New Edition」					
副教材	いいずな書店 「be English Grammar 23」 いいずな書店 「be English Grammar 23 Workbook」					
授業のねらい	「リスニング力の伸長」 ◎ディクテーションを通じて、英語の「音」に対する自分の弱点を発見し克服すること。 ◎ディクテーションを通じて、書き取りにおける「文法事項」に対する誤りを発見・克服すること。					
学習上の留意点	①語彙力の向上。語彙力の向上なく、リスニング力の伸長はない。 ②英語の発音の理解。特に、音が連結、欠落する部分について。 ③問題を解くという意識ではなく、聞き取れなかった部分をCDと同じ速度と発音で言えるようにする。					
評価方法	年5回(1学期中間・期末、2学期中間・期末、3学期学年末)行われる定期試験、実力テスト、授業内で行う小テスト、授業態度を総合的に評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	(1)オリエンテーション・be動詞 (2)指示代名詞 (3)一般動詞(現在)		(1)am/is/areを含む文章 (2)There is ~/There are ~ の肯定文・否定文・疑問文 (3)三単現のs/一般動詞を含む否定文・疑問文		
	5月	(4)過去形 (5)進行形 (6)中間テストへの準備と見直し		(4)規則変化動詞/不規則変化動詞/否定文・疑問文 (5)be動詞+-ing の肯定文・否定文・疑問文 (6) (1)~(5)で書き取った文の暗唱/中間テストの見直し		
	6月	(7)疑問詞 I (8)疑問詞 II・感嘆文・命令文 (9)助動詞 I		(7)What/When/Where/Why を用いた疑問文 (8)How … の疑問文/感嘆文/命令文 (9)助動詞will/can の肯定文・否定文・疑問文		
	7月	(10)助動詞 II (11)期末テストへの準備と見直し		(10)助動詞must/should/may/shall (11) (7)~(10)で書き取った文の暗唱/期末テストの見直し		
2 学 期	9月	(12)不定詞 I (13)不定詞 II (14)動名詞		(12)名詞用法/形容詞用法/副詞用法 (13)形式主語構文/how to ~の文章 (14)動名詞の基本/動名詞と不定詞		
	10月	(15)比較 (16)中間テストへの準備と見直し (17)受動態		(15)原級比較/比較級/最上級 (16) (12)~(15)で書き取った文の暗唱/中間テストの見直し (17)基本/さまざまな文型, さまざまな前置詞を伴う受動態		
	11月	(18)現在完了 (19)分詞 (20)関係代名詞		(18)have(has)+Vp.p. の肯定文・否定文・疑問文 (19)前置修飾/後置修飾 (Ving/Vp.p.) (20)関係代名詞(主格/所有格/目的格)		
	12月	(21)期末テストへの準備と見直し		(21) (17)~(20)で書き取った文の暗唱/期末テストの見直し		
3 学 期	1月	1, 2学期の総まとめ		3学期では、これまでの「積み残し」を積み直す作業に徹する。文法事項の未定着部分や、聞いて書き取れない英語をそのまま2年次へと持ち上がらないように、最後まで徹底に行う。また、英検のリスニング問題なども活用しながら、短文ではなく、80words~120words程度の文章を用いて、ディクテーションの活動を行っていく。少し長めのスクリプトを用いた授業でのねらいは、「授業のねらい」と併せて「英語を聞き続ける体力増強」も考えている。リスニング問題が、少し長くなったとしても最後まで内容を汲み取っていく体力も、今後の検定試験やセンター試験では必要となってくるからである。		
	2月	長めのスクリプトを用いた授業				
	3月	学年末への準備と見直し				

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		外国語	英語表現 I	必修	2単位	井上直美・鴨川耕太 関京太
教科書	三省堂 「MY WAY English Exp. I New Edition」					
副教材	いいずな書店 「be English Grammar 23」 いいずな書店 「be English Grammar 23 Workbook」、DataBase3000(単語帳)					
授業のねらい	簡単な英語に触れ、基礎・基本の徹底を行う。					
学習上の留意点	四技能をバランスよく指導する。					
評価方法	授業内試験と日常の取り組み。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	unit 1	時制 現在形・現在進行形 過去形・過去進行形 完了形	助動詞・受動態 助動詞1(可能・許可・義務) 助動詞2(推量) 受動態		
	5月					
	6月	unit 2				
	7月					
2 学 期	9月	unit 3	不定詞・動名詞・分詞 形容詞、名詞的用法 比較表現・関係詞 比較級・最大級	関係副詞・関係代名詞 仮定法・話法 仮定法過去 仮定法過去完了		
	10月	unit 4				
	11月	unit 5				
	12月					
3 学 期	1月	Review Exercises	その他の仮定表現 一年間の総復習			
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
1年生 進学コース		外国語	英語入門	必修	1単位	鴨川耕太・榎本越彰 藺田由紀子・塩田志保 関京太
教科書	学研 「英文法をひとつひとつわかりやすく」					
副教材	桐原書店 「単語から文へ 組み立てる英文法 練習帳」					
授業のねらい	基本事項を確認しながら、基礎・基本の定着を徹底させる。					
学習上の留意点	四技能をバランスよく指導する。					
評価方法	日常の取り組み及び提出物。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	基本文型 時制 受動態		基本事項の反復		
	5月					
	6月	不定詞 分詞		基本事項の反復		
	7月	仮定法				
2 学 期	9月	比較		基本事項の反復		
	10月	関係詞				
	11月	品詞		基本事項の反復		
	12月					
3 学 期	1月	品詞		基本事項の反復		
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース		外国語	Communication 英語Ⅱ	必修	4単位	磯野綾・増岡立晃
教科書	桐原書店「WORLD TREK English Communication Ⅱ」					
副教材	桐原書店「WORLD TREK English Communication Ⅱ ワークブック」					
授業のねらい	読む・書く・聞く・話すの4技能を総合的に伸ばすための素地を作る。					
学習上の留意点	復習に重点をおいてほしいですが、予習をすると理解度が増します。また、授業ではグループ学習など、アクティブラーニングを実践するため、積極的・主体的に授業に参加してください。					
評価方法	年5回の定期試験、実力試験、及び単語テストなどの日常の小テストを総合的に加味して評価をする。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Lesson 1 Young People, Be Ambitious!		第5文型の理解を深め、活用する。		
	5月	Lesson 2 Dear Juliet		現在完了の受け身及び受動態 不定詞の完了形		
	6月	Lesson 3 Battle of the Pets: Dogs vs. Cats		名詞節のwhether・付帯状況のwith 及び助動詞＋完了形		
	7月	Lesson 4 What if…?		仮定法の理解を深め、物の因果関係を読み取る。		
2 学 期	9月	Lesson 5 Innovative Products		S+V+Cの多様な形を理解する。関係副詞why及び 関係代名詞～+前置詞に習熟する。		
	10月	Lesson 6 The Power of Japanese Pop Culture		強調構文・挿入・seem + to 不定詞の理解を深める。 伝統的な日本の文化について説明する。		
	11月	Lesson 7 The Origins of Halloween		the + 形容詞・関係副詞when wherever/whenever/howeverを用いた文を作る。		
	12月	Lesson 8 Robots with a Heart		関係代名詞及び関係副詞の非制限用法を身に付け、 複合関係詞への理解を深める		
3 学 期	1月	Lesson 9 The Boy Who Harnessed the Wind		動詞の強調・倒置・省略といった構文を理解し、主人公の 体験談を読み取る。		
	2月	Lesson 10 A Bridge of Dreams		割合を表す表現や、比較級を使った倍数を表す表現を読解 に活用する。		
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		外国語	Communication 英語Ⅱ	必修	4単位	磯野綾・塩田志保 藺田由紀子・染村和代 中田雅浩・関京太
教科書	数研出版「BIG DIPPER English CommunicationⅡ」					
副教材	数研出版「BIG DIPPER English CommunicationⅡ ワークブック及びベーシックノート」					
授業のねらい	読む・書く・聞く・話すの4技能を総合的に伸ばすための素地を作る。					
学習上の留意点	復習に重点をおいてください。教科書を通して基礎を徹底的に学習します。また、授業ではグループ学習など、アクティブラーニングを実践するため、積極的・主体的に授業に参加してください。					
評価方法	年5回の定期試験、実力試験、及び単語テストなどの日常の小テストを総合的に加味して評価をする。4単位のうち1単位はオーラルコミュニケーションの授業になり、評価の対象になる。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Lesson 1 Sakura		五文型の復習及び現在完了・過去完了の復習		
	5月	Lesson 2 How Good Is Your Memory!		受動態・関係代名詞・関係副詞の復習		
	6月	Lesson 3 When East Met West in the kitchen		第三文型・第四文型の復習及び関係代名詞の 継続用法		
	7月	Lesson 4 Space Elevator		仮定法過去・関係副詞whereの継続養生・未来進行形 記事の読み方		
2 学 期	9月	Lesson 5 Ueno Takahiro: The Dancer in Me		第五文型の応用・仮定法過去完了・分詞構文の復習		
	10月	Lesson 6 Speaking of Fashion		動名詞の意味上の主語・関係代名詞の継続用法 完了不定詞・助動詞+have+過去分詞		
	11月	Lesson 7 The Whimsical Robot		仮定法の構文、未知語の推測・予測		
	12月	Lesson 8 The Psychology of Shopping		進行形の受動態・省略構文・形式目的語・つなぎ表現		
3 学 期	1月	Lesson 9 A Bridge to the Future for Orangutans		used to, 関係副詞whenの継続用法・同格の関係 を表すof / that		
	2月	Lesson 10 Floating Education		未来完了・第二文型の応用・無生物主語		
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース 文系生徒		外国語	英語演習	選択必修	2単位	磯野綾
教科書	文英堂 「Simple Skills for English Writing」					
副教材	数研出版 「Steady Step to Writing」					
授業のねらい	作文を通して、既習の単語・文法知識を「使える」知識にする力を身に付ける。					
学習上の留意点	模範解答をただ覚えるのではなく、自分で表現してみようとする主体的・積極的な取り組みが不可欠である。					
評価方法	各学期末に評価テストを行う。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	第1章	主語の決め方			
	5月	第2章	時制の考え方を身につける			
		第3章	現実と仮定の考え方・表現法			
	6月	第4章	コロケーション			
2 学 期	7月	第5章	能動態・受動態			
		第6章	動詞の表現を使いこなす			
	9月	第7章	動詞の働き(1)他動詞・自動詞			
		第8章	動詞の働き(2)知覚動詞・使役動詞			
10月	第9章	冠詞				
	11月	第10章				名詞の数と冠詞(2)
12月		第11章				無生物主語を使って書く
	第12章	難しい日本語を易しく言い換える。				
3 学 期	1月	第13章	自由英作文の演習			
	2月	第14章				
		第15章				
3月	第16章					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 特進コース		外国語	英語表現Ⅱ	必修	3単位	磯野綾・星雅之
教科書	数研出版 「BIG DIPPER English Expression II」					
副教材	数研出版 「必須英語表現集Essential English Expressions」					
授業のねらい	英語表現は「英単語・英文法」の2つの力を合わせて磨かれていくものである。つまり、表現を磨くためにはその2つの力を付けることから始まり、そしてその力を自分で運用することを到着点として授業を行う。					
学習上の留意点	自分で運用するには「即座に」英単語や英文法のルールが書けたり、言えたりしなくてはならない。この「即座に」という言葉をキーワードに、授業内の様々なトレーニングを主体的に取り組んで欲しい。また授業内で学んだことを授業外でも活用し、自分でも表現を磨こうとする姿勢が望ましい。					
評価方法	年5回の定期試験・授業内での小テスト等を総合的に加味して評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Lesson.1 ~ Lesson.4		現在・過去・未来表現 完了形・進行形		
	5月	Lesson.5 Lesson.6		used to / would・助動詞+have+過去分詞 第4文型 / 第5文型		
	6月	Lesson.7 Lesson.8	受け身のさまざまな形 不定詞の3用法			
	7月	Lesson.1 ~ Lesson.8		1学期の総復習		
2 学 期	9月	Lesson.9 Lesson.10		不定詞のさまざまな形		
	10月	Lesson.11		動名詞のさまざまな形		
	11月	Lesson.12 Lesson.13	分詞 比較			
	12月	Lesson.14				
3 学 期	1月	Lesson.15 ~ Lesson.17		関係詞		
	2月	Lesson.18 ~ Lesson.19		仮定法		
	3月	Lesson.15 ~ Lesson.19		3学期の総復習		

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		外国語	英語表現 I	必修	2単位	星雅之・手塚政世 蘭田由紀子
教科書	三友社「COSMOS English course I」					
副教材	いいずな書店「be English Grammar 23」 いいずな書店「be English Grammar 23 Workbook」、DataBase3000(単語帳)					
授業のねらい	簡単な英語に触れ、基礎・基本の徹底を行う。1年次からのつながりの授業となる。					
学習上の留意点	簡単な英語に触れ、基礎・基本の徹底を行う。例文を覚えることにより表現を身につける。					
評価方法	定期試験と日常の取り組み(小テストを含む)。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Lesson 16		従属接続詞		
	5月	Lesson 17		比較		
	6月	Lesson 18		分詞構文		
	7月	Lesson 19		仮定法過去		
2 学 期	9月	Lesson 20		仮定法過去完了		
	10月	Lesson 21		仮定法を使った色々な表現		
	11月	Lesson 1 ~ 10 復習		基本的表現・文法事項確認		
	12月					
3 学 期	1月	Lesson 11 ~ 21 復習		基本的表現・文法・発展表現確認		
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
2年生 進学コース		外国語	文法語彙講座Ⅱ	選択	2単位	手塚政世
教科書	研究社「英文法教室」					
副教材	必要に応じてプリント学習					
授業のねらい	受験英語に必要な基本的な文法を学びながら語彙を深める。					
学習上の留意点	テキストがノート形式なのできれいに書き込むこと。					
評価方法	学期に一度の授業内テストを実施して評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Unit1 基本事項 Unit2 過去形		中学時の英文法の確認 動詞の変化を学ぶ		
	5月	Unit3 進行形		進行している最中の表現		
	6月	Unit4 未来 Unit5 完了形		時制の習得 日本にはない表現を学ぶ		
	7月					
2 学 期	9月	Unit6 助動詞 Unit7 受動態		様々な助動詞を学ぶ 能動態から受動態の書き換えができるようにする		
	10月	Unit8 不定詞Ⅰ		不定詞の基本的な用法		
	11月	Unit9 不定詞Ⅱ		不定詞の慣用表現		
	12月	Unit10 動名詞		動名詞を目的語とする動詞を学ぶ		
3 学 期	1月	Unit11 分詞		分詞と動名詞の使い方の違いを学ぶ		
	2月	Unit12 関係詞 Unit13 文型		関係代名詞の各と用法 五文型を知る		
	3月	Unit14 比較		副詞と形容詞の原級・比較級・最上級の使い分け		

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者	
3年生 特進コース		外国語	Communication 英語Ⅲ	必修	4単位	山田善郎・中田雅浩 増岡立晃	
教科書	桐原書店「WORLD TREK English Communication Ⅲ」						
副教材	いわずな書店「MEW Check Book Global 3000」						
授業のねらい	センター試験、中堅難関大学を見据え、長文の精読と速読を通して、正確に解答する力をつける。						
学習上の留意点	1学期は精読にこだわる。夏休み以降は精読のスピードを上げる。速読はザッと読むのではなく、精読の速度を上げるという意味である。精読の姿勢を貫くこと。						
評価方法	定期考査、小テスト、授業態度などから総合的に判断する。						
学習計画		単元		学習目標			
1 学 期	4月	Preparation1 ~ 8 長文に必要な意識		<ul style="list-style-type: none"> ・フレーズリーディング(前から前から状況を把握していく) ・指示代名詞 ・段落を一言でまとめる ・読みながら想像する力 ・具体例の扱い方 ・筆者の意見が書かれている文を見つける(評論文を読むコツ) ・比較対照を意識する ・原因と結果のパターンになれる 			
	5月	Lesson 1 Lesson 2					
	6月	Lesson 3 Lesson 4		<ul style="list-style-type: none"> ・入試頻出テーマ ・長文に出る単語 ・長文頻出構文 ・選択肢の見分け方 ・パラフレーズという考え方 ・長文解法のコツ ・図表グラフ問題 ・物語文 			
	7月	Lesson 5 Lesson 6					
	2 学 期	9月	Lesson 7 Lesson 8		<ul style="list-style-type: none"> ・センター長文対策 ・難関大学長文演習 ・単語・イディオム・語法・文法等大学入試で必要な英語の技術に特化する。 		
		10月	センター・私大過去問演習 センター・私大過去問演習				
11月		センター・私大過去問演習 センター・私大過去問演習					
12月		センター・私大過去問演習 センター・私大過去問演習					
3 学 期	1月						
	2月						
	3月						

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位	担当者	
3年生 進学コース		外国語	Communication 英語Ⅲ	必修 4単位	山田善郎・松浦隆	
教科書	数研出版「BIG DIPPER English Communication Ⅲ」					
副教材						
授業のねらい	様々な分野についての文章を読み、4技能(話す・聞く・読む・書く)を伸ばす演習を通じて英語によるコミュニケーションの上達を図る					
学習上の留意点	知らない単語は前もって辞書を引くなどの予習やその日の復習を行うなど積極的な姿勢で授業に臨むこと					
評価方法	各学期ごとに中間と期末で筆記試験を実施、日頃の出席および授業態度や提出物					
学習計画	単元	学習目標				
1 学 期	4月	Lesson1 Mile High Lesson2 The 55-Year Race	世界の建築の歴史について学ぶ/言い換え表現 ストーリーや伝記の時間的順序を表すことば			
	5月	Lesson 3 Chew and Chew Some More Lesson 4 Online Word-Of-Mouth	日本人の咀嚼回数の変遷/対比の表現 ウェブサイト上の口コミサイトから情報を読む			
	6月	Lesson 5 After the Flowers Lesson 6 India's Incredible Industry	植物たちの戦略/因果関係を示す表現 映画大国インド / 追加・列挙を表す表現			
	7月	Lesson 7 World Weather Lesson 8 Alfred Nobel:A Person of Pe	スキヤニング・スキル/グラフなどを読み取る ノーベル賞誕生秘話/譲歩の表現			
	2 学 期	9月	Lesson17 Rude Japanese? Part1 Lesson 17 Rude Japanese? Part2	文化・国際理解 リスニング・内容理解問題など		
		10月	Lesson 18 Bottled Water? No Water? Lesson 18 Bottled Water? No Water?	環境・自然 ボトル飲料水の是非について考える リスニング・内容理解問題など		
		11月	Lesson 19 Manners Still Matter Part1 Lesson 19 Manners Still Matter Part2	コミュニケーション・情報社会 ネット上のマナー リスニング・内容理解問題など		
		12月	Lesson 20 Creating Your Own Luck P Lesson 20 Creating Your Own Luck P	心理・人生 幸運を呼ぶ生き方 リスニング・内容理解問題など		
3 学 期		1月				
		2月				
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース 文系生徒		外国語科	英語演習	選択必修	2単位	山田善郎・増岡立晃
教科書	数研出版 「入試必携英作文 Write to the Point 改訂版」					
副教材						
授業のねらい	作文を通して単語・文法を「いつ・どう」使うかを身に付ける。また、この主教材と英語表現Ⅰの副教材である必携英語表現集とはリンクしているため、これらをマスターすることで総合的な力を身に付ける。					
学習上の留意点	定型表現をしっかりマスターしてください。覚えることと、演習することが多くなります。3年次は主にEXERCISES B を取り扱います。					
評価方法	特進文系のための授業であるため、各学期末に評価テストを行います。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	1・2 主語の決定 3・4 目的・理由の表現		一般論の主語・「多い」「少ない」など 「～するために」「～なので」など		
	5月	5・6 時制 7・8 動詞の語法・関係詞		現在完了形・過去形、未来のことか・現在のことか SVOC・what・関係代名詞・関係副詞		
	6月	9・10 時間・数字の表現 11・12 仮定・条件の基本と応用		「～ぶりで」「～たてば」「何千もの」「30代」など 現実か、仮定かなど		
	7月	13 比較の基本 14 比較の応用		何と何を比較するのか 様々な表現		
2 学 期	9月	15・16 譲歩・重要表現 17 重要表現		「どんなに～でも」「たとえ～でも」その他 「同じ」「違う」、itを用いるものなど		
	10月	18 Sは～だ 19 発展編・長文英作文				
	11月	20 発展編・自由英作文 私大・国公立過去問演習		頻出テーマと演習		
	12月	私大・国公立過去問演習 私大・国公立過去問演習				
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 特進コース		外国語	英語表現Ⅱ	必修	文系4単位 理系2単位	中田雅浩
教科書	いいずな書店 「Vision Quest English Expression Ⅱ」					
副教材	いいずな書店 「新演習750」					
授業のねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。					
学習上の留意点	自分で運用するには「即座に」英単語や英文法のルールが書けたり、言えたりしなくてはならない。この「即座に」という言葉をキーワードに、授業内の様々なトレーニングを主体的に取り組んでほしい。					
評価方法	年4回の定期試験・授業内での小テスト等を総合的に加味して評価する					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Part 1 Lesson 1, Lesson 2 Lesson 3, Lesson 4		主語の決定／見えない主語の発見／主語のitなど 自動詞と他動詞／間違えやすい自動詞と他動詞／群動詞		
	5月	Lesson 5, Lesson 6 Lesson 7, Lesson 8		文型・使役動詞・知覚動詞 直接話法と間接話法／間接話法で伝達など		
	6月	Lesson 9, Lesson 10 Lesson 11, Lesson 12		能動態と受動態／日本語との違いなど 義務・必要を表す助動詞／推量を表す助動詞・仮定法		
	7月	Lesson 13, Lesson 14 Lesson 15, Lesson 16		数量を表す語句／名詞を前から修飾・後ろから就職する語句 副詞・副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句・関係詞		
2 学 期	9月	Lesson 17, Lesson 18 Lesson 19, Lesson 20		副詞節・比較級 no＋名詞, no-で始まる代名詞／部分否定／準否定		
	10月	Part 2 Lesson 1, Lesson 2 Lesson 3, Lesson 4		パラグラフの構成: 具体例・列挙・順序・追加 比較・対照・因果関係		
	11月	Lesson 5 Part 3 Lesson 1		要約・要点 プレゼンテーション		
	12月	Lesson 2 Lesson 3		ディスカッション ディベート		
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		外国語	英語会話	必修	2単位	J. Safo
教科書	東京書籍 「Hello There English Conversation」					
副教材	自主プリント					
授業のねらい	日常会話で用いられる英語表現について聴いて理解できるようにする。 また同程度の内容を話せることを目指す。					
学習上の留意点	日頃の授業態度を重視する。また授業内、家庭学習において積極的に音読をすることが大切である。					
評価方法	日頃の授業態度、出欠席、小テスト、中間・期末ごとに筆記試験を実施する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	Lesson1		自分を紹介する、聞き返す表現、あいさつをする		
	5月	Lesson2		許可を求める・与える、相手について尋ねる		
	6月	Lesson 3		意見を言う、リストアップする		
		Lesson 4		興味・関心を伝える、誘う・誘いを断る		
	7月	Lesson5		許可を求める・与える、説明する		
2 学 期	9月	Lesson 3		意見を言う、リストアップする		
		Lesson 4		興味・関心を伝える、誘う・誘いを断る		
	10月	Lesson 5		許可を求める・与える、説明する		
		Lesson 6		同情する、事情を理解する、助言する		
	11月	Lesson 7		描写する、予定を尋ねる・答える		
		Lesson 8		習慣を尋ねる、説明する		
12月	Lesson 9		感想・感情を述べる、			
		Lesson 10		推測する・主張する、描写する		
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		外国語	英語入試対策	選択	2単位	山田善郎
教科書	株式会社アルク「5STEP アクティブ・リーディング」					
副教材	株式会社アルク「英文法リアクション・トレーニング 応用編」					
授業のねらい	中学英語の定着および以下の5つのスキル向上をねらいとする: ①読解力 ②リスニング力 ③表現力 ④英語の論理展開 ⑤世界に関する関心を深める					
学習上の留意点	文法参考書・辞書(必須)を読み込むなど自学自習の姿勢が必須					
評価方法	小テスト、学期ごと定期テスト、出欠席および日頃の授業への取り組み					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	オリエンテーション Lesson 1 The Ocean Bottom		基本的な英語学習の作法について学ぶ		
	5月	Lesson 2 Cloning Technology Lesson 3 Euthanasia		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	6月	Lesson 4 Social Attitudes towards Lesson 5 Braille Education		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	7月	Lesson 6 College Education Lesson 7 Denmark, the Happiest Country		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	9月	Lesson 8 Giving Loans to the Poor Lesson 9 A Play Pump Can Change a Village		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	10月	Lesson 10 Hybrid Cars Lesson 11 Eco-Friendly Edo		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	11月	Lesson 12 The Importance of Kenya Lesson 13 Children Living in Garages		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
3 学 期	1月	Lesson 14 Child Soldiers Lesson 15 A Japanese Doctor in Afghanistan		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		外国語	文法・語彙講座Ⅲ	選択	2単位	手塚政世
教科書	増進堂「英語マスターノート」					
副教材	プリント(単語本コピー:三省堂クラウン チャンクで英単語 Basic)					
授業のねらい	入試(AO・推薦等)で出題されそうな問題(英検3級~2級程度)に対応出来る力を養う					
学習上の留意点	文法参考書・辞書(必須)を読み込むなど自学自習の姿勢が必須					
評価方法	小テスト、学期ごと定期テスト、出欠席および日頃の授業への取り組み					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	文法: マスターノート 単元 1~9 語彙: チャンク Level 0		現在形(be動詞、一般動詞)、助動詞 中学基礎単語の復習		
	5月	文法: マスターノート 単元 10~17 語彙: チャンク Level 1 step1-4		疑問文、命令文、過去形(be動詞、一般動詞)、進行形 中学必修単語の復習		
	6月	文法: マスターノート 単元 18~24 語彙: チャンク Level 1 step 5-8		比較、現在完了、5文型 中学必修単語の復習		
	7月	文法: マスターノート 単元 25~30 語彙: チャンク Level 2 step 9-12		受動態、準動詞、接続詞 高校基礎単語の復習		
2 学 期	9月	文法: マスターノート 単元 31~34 語彙: チャンク Level 2 step 13-15		関係代名詞 高校基礎単語の復習		
	10月	文法: マスターノート 単元 35~39 語彙: チャンク 多義語、イディオム		句、節を指すit、過去完了、関係副詞、仮定法、分詞構文 多義語、イディオム		
	11月	文法復習		既習事項の復習		
	12月					
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		外国語	英文読解	選択	2単位	松浦隆
教科書	株式会社アルク「アクティブ・リーディング Basic」					
副教材	自主プリント					
授業のねらい	英文の趣旨を素早く正確に読み取れるようになることをねらいとする。					
学習上の留意点	「読む・聴く・話す・書く」の4つの技能をバランスよく修得するつもりで臨むこと。					
評価方法	単語小テスト、各学期末に行う授業内テスト、出欠席、授業態度を考慮して評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	オリエンテーション・学習方法他 Lesson 1 The Ocean Bottom		基本的な英語学習の作法について学ぶ		
	5月	Lesson 2 Cloning Technology Lesson 3 Euthanasia		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	6月	Lesson 4 Social Attitudes towards Alcohol Consumption Lesson 5 Braille Education		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	7月	Lesson 6 College Education Lesson 7 Denmark, the Happiest Country in the world				
2 学 期	9月	Lesson 8 Giving Loans to the Poor Lesson 9 A PlayPump Can Change a Village		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	10月	Lesson 10 Hybrid Cars Lesson 11 Eco-Friendly Edo		重要語句を覚える/概要を把握する/細かい部分まで理解する/音読を繰り返し、英文全体を自分のモノにする		
	11月	Lesson 12 The Importance of Kenya Tree Planting Lesson 13 Children Living in Garage				
	12月	Lesson 14 Child Soldiers Lesson 15 A Japanese Doctor in Afghanistan				
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					

2017年度 シラバス

対象		教科	科目名	単位		担当者
3年生 進学コース		外国語	学び直しの英語Ⅲ	選択	2単位	松浦隆
教科書	学研プラス「高校英文法をひとつひとつわかりやすく。」					
副教材	自主プリント					
授業のねらい	中学校および高校で学習した英文法を復習する					
学習上の留意点	辞書(電子辞書の場合は予備の電池も持参)を必ず用意・授業へ持参すること。					
評価方法	単語小テスト、各学期末に行う授業内テスト、出欠席、授業態度を考慮して評価する。					
学習計画		単元		学習目標		
1 学 期	4月	オリエンテーション 英語の基本ルール		英語の基本学習作法について学ぶ 中学校英語の総復習		
	5月	01~05 5文型		基本5文型について学ぶ (自・他動詞、目的語、補語など)		
	6月	06~17 時制		現在・過去・未来・完了・進行形について学ぶ		
	7月	18~23 態・助動詞		能動態と受動態、助動詞の用法について学ぶ		
2 学 期	9月	24~30 不定詞・動名詞		不定詞と動名詞の用法について学ぶ		
	10月	31~38 分詞・仮定法		現在分詞・過去分詞および仮定法について学ぶ		
	11月	39~49 比較・関係詞		比較の原級・比較級・最上級 および関係詞の用法について学ぶ		
	12月	50~55 接続詞・その他		名詞および副詞のかたまりをつくる接続詞について学ぶ		
3 学 期	1月					
	2月					
	3月					